

大人のための情報モラル通信

アプリやスマホ等の初期設定について

大人のための情報モラル通信は、子どもたちの安心・安全なインターネット利用に向けて、学校の先生方と保護者のみなさま、地域のみなさまに「大人としてできること」を考えていただく為の資料です。

内閣府の調査では、今やスマホを使う子どもは小学生4～6年生で約6割、中学生では9割弱となっており、次々と新たに登場するアプリを楽しんでいます。

みんな早く使いたいので、**利用規約や操作説明を読まず**に全て「OK」ボタンを押して最初の設定を素早く終え、即座に使い始める人も多いのではないのでしょうか。



【 FleaMarket 】

～アクセス権設定～

- ・画像… OK
- ・カメラ… OK
- ・マイク… OK
- ・GPS… OK
- ・連絡先… OK

OK連打!



スマホに慣れていると、説明を読まなくても感覚的にアプリを使うことができますが、アプリの中には**悪意のあるものが潜んでいる**ことを忘れてはいけません。

不正チェックの審査をクリアしたアプリであっても、意味も分からずOKボタンを押して初期設定を進めると、アプリが**予想外の動き**をすることがあります。

★そのアプリはスマホのどの機能を使っていますか？★

スマホにはカメラ・マイク・GPS・連絡先というように様々な機能(情報)がありますが、**許可したつもりではない機能**にアプリがアクセスしたり、使われたりしていないのでしょうか。

有名な所では、意識せずトークアプリに連絡先へのアクセス権を許可したところ、そのアプリを使い始めたことが知り合いに通知されてしまった…というようなこともあります。

また、悪意のあるアプリの場合、よく分からずOKを押して設定を進めてしまうと**SNSの乗っ取りに繋がる**こともあります。理解しにくい説明は利用者を誤認させる目的があるかもしれないので、よく分からない場合は**立ち止まることが重要**です。

何の為に使うの…?

GPS?

連絡先?



大人気のアプリでも、利用規約を読み込んでその意味が分かったら、実は怖いことが書いてある場合もあります。個人情報保護の重要性が高まっていますが、まずは手元の**スマホのアプリ設定や利用規約を見直し、子ども達にもその重要性を伝えていきましょう。**